

索道安全報告書

南魚沼市・株式会社アクティ 八海山麓スキー場

平成27年度版



八海山麓スキー場

第1ペアリフト、第2ペアリフト

1. 利用者の皆様へ

平素は、当市(社)の索道事業をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

当市(社)では、利用者の輸送の安全確保を運営理念の第一に掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや、安全の実態について自ら振り返ると共に、広くご理解いただくために公表するものです。

皆様からの声を、今後の輸送の安全に役立て、安全・安心なスキー場とするため、積極的なご意見をお待ちしております。

八海山麓スキー場

南魚沼市 市長 井口一郎
(株)アクティ 代表取締役 佐藤 弘

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当市(社)の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、市長以下、安全統括管理者、代表取締役、役員、従業員に周知・徹底しております。

輸送の安全を確保するための基本的な方針等

(輸送の安全を確保するための方針)

1. 市長および代表取締役、役員は、索道施設および職員を総合活用して輸送の安全を確保するための管理の方針その他事業活動に関する基本的な方針を具体的に定め、安全第一の意識をもって事業活動を行える体制の整備に努めなければならない。
2. 市長、安全統括管理者、社長、役員および職員等は、次に掲げる安全に係る行動規律を理解し輸送の安全確保に努めなければならない。
 - ① 一致団結して輸送の安全確保に努めること。
 - ② 輸送の安全に関する法令および関連する規程(本規程含む)をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
 - ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
 - ④ 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いに努めること。

- ⑤ 事故・災害が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、すみやかに適切な処置を行うこと。
 - ⑥ 情報は漏れのないよう迅速、正確に伝えること。
 - ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な改革に取り組むよう努めること。
3. 上記基本方針に基づき策定した索道施設および職員等に安全性向上のための施策は適宜見直すものとし、当該施策およびこれに基づく取り組みの実績、その他安全に関する情報については、毎事業年度、これを取りまとめ、安全報告書として公表する。

(2) 安全目標

平成 27 年度運輸安全目標は次表の通りです。

区 分	項 目	内 容
定量的 な目標	設備不具合による事故	乗客の死亡を伴う事故を発生させない。
	人身傷害事故	5年間の発生件数を 1 件以下とする。 (平成 23 年度より) 本年度目標達成しました。

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故（索道人身傷害事故）

平成 27 年度も、発生致しませんでした。引き続き安全運行に努めてまいります。

(2) 災害（強風・地震・雷等）

平成 27 年度、第一ペアリフトおよび第二ペアリフトの強風による影響は3日間ありました。営業開始時刻を遅らせる、営業終了時刻を早める、一時運転見合わせ等により安全確保に努めました。

本年度は、落雷および誘導雷による被害を受けませんでした。

(3) インシデント（事故の予兆）

平成 27 年度のインシデントは次の通りです。

日時：28 年 1 月 17 日 11 時 59 分発生

原因：お客様が降車の際、搬器を握り外側斜め前方に倒れこんだ為、折返し前のガイドローラーからワイヤーが脱索。緊急停止を行い、救助ポールにて乗車中の乗客を救助。

再発防止対策

係員教育の充実を図り、乗客の動向監視を強化し、迅速な対応を徹底する。

お客様へ乗車時の注意喚起の強化を図るため、正しい乗り方・降り方を周知する様、看板増設や場内放送を増やす取組を行う。

(4) 行政指導

平成27年度も行政指導は受けておりません。

4. 輸送の安全確保のための取り組み

(1) 人材教育

当市(社)では、利用者の安全輸送の徹底を図るため、シーズン営業開始前に施設および取扱いについての安全教育を社外講習及び関係者一同で実施しております。

また、12月21日及び1月13日に安全統括管理者、役員、職員全員による安全総点検会議を実施しました。

(2) 緊急時対応訓練

当市(社)では、緊急時の安全に備え、下記訓練を毎年実施しています。

① リフトの救助訓練(12月21日)

対象者：索道係員、パトロール隊員、圧雪係員、総務係

② 避難誘導訓練(1月12日)

対象者：パトロール隊員、索道係員、総務係

(3) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、定期的に設備修繕、補修整備を行っております。本年度は通常点検整備の他、以下の項目にて整備補修を行いました。

① 八海山麓第一ペアリフト

- ・ 油圧ユニット修繕(緊張・制動)
- ・ 油圧作動油交換 TTS2131202 TTS2131101
- ・ フランジリング交換(4本) C144114001
- ・ ベアリングカラー交換(4個) C442060203
- ・ 第5.6柱6輪索受装置交換(4組)
- ・ 制御盤内 ドライバーカード・シーケンサ(AOJZ-E56AR)
(AOJ2HCPU)・マグネットスイッチ
- ・ 原動内 常用ブレーキ電磁弁交換
- ・ 樹脂タンク交換 (9箇所)

② 八海山麓第二ペアリフト

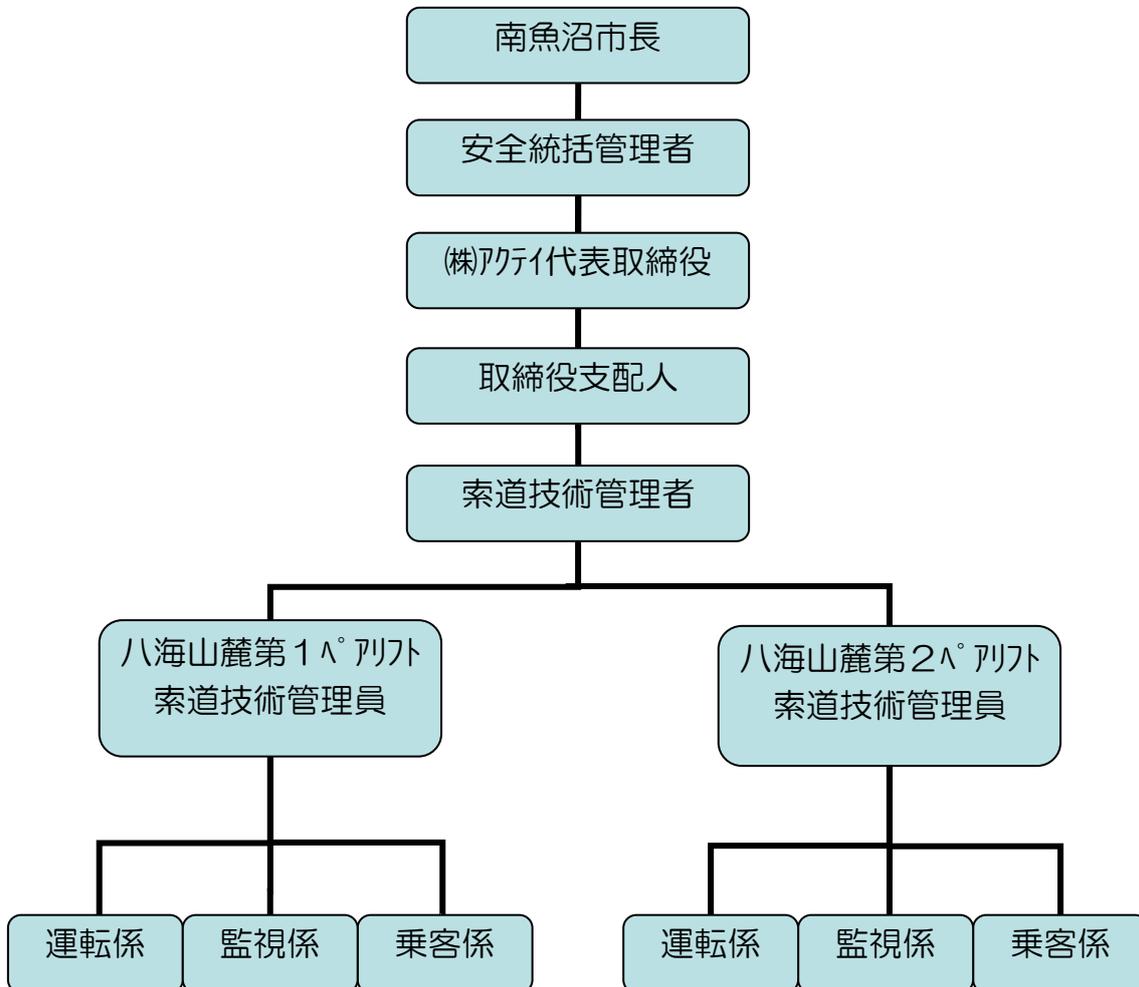
- 原動内 コントロールユニット CUZ1EA
- 樹脂タンク交換（17箇所）

安全対策会議・手順等確認打合せ（12月21日/1月13日）



5. 当市(社)の安全管理体制

市長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にした上で安全確保ならびに安全の向上に努めております。



南魚沼市長・・・・・・輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。

安全統括管理者・・・・索道事業の輸送の安全に関する業務を統括する。

代表取締役・・・・・・輸送の安全の確保に関する提言および責任を負う。

取締役支配人・・・・・・輸送の安全の確保に関する責任を負う。

索道技術管理者・・・・安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守管理その他の技術上の事項に関する業務を統括する。

索道技術管理員・・・・索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。

各係員・・・・・・索道技術管理員の指揮の下、乗客の安全乗車を補助する。



救助訓練実施状況（平成27年12月21日）

6. ご利用の皆様の連携とお願い

（1）「お客様の声をかたちに」

当市(社)はお客様の期待に応えられるよう、皆様からお寄せいただいた貴重なご意見を大切に、より安全で信頼できる索道をつくるため改善に役立てさせていただきます。

（2）リフト乗降時の注意事項

- ①乗降の不慣れなお客様は、係員にご遠慮なくお申し出下さい。
- ②乗車中は、搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
- ③空き缶・煙草の吸殻・その他の物品を乗車中のリフトから投げ捨てないで下さい。
- ④衣服・携行品・髪の毛などが施設に巻き付かないように注意してください。
- ⑤場内放送や係員の指示に従って下さい。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当市(社)の安全への取り組みに対するご意見をお聞かせ下さい。

〒949-7235

新潟県南魚沼市荒金56-1

八海山麓スキー場 株式会社アクティ

TEL 025-779-3103 FAX 025-775-7109

E-meil hakkaisanroku@ivory.plala.or.jp

